入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。 令和6年12月16日

分任契約担当者

- 1 調達内容
 - (1) 品目分類番号 71、27
 - (2) 購入等件名及び数量 令和7年度学生向け システムに係る運用支援業務 一式
 - (3) 調達件名の特質等 入札説明書による。
 - (4) 履行期間 令和7年4月1日から令和8年 3月31日まで
 - (5) 履行場所 放送大学学園
 - (6) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 2 競争参加資格
 - (1) 放送大学学園契約事務取扱規程第4条及び 第5条の規定に該当しない者であること。
 - (2) 国の競争参加資格(全省庁統一資格)において令和6年度に関東・甲信越地域の「役務の提供等」のA、B、C又はD等級に格付けされている者であること。なお、当該競争参加資格については、令和6年3月29日付け号外政府調達第58号の官報の競争参加者の資格に関する公示の別表に掲げる申請受付窓口において随時受け付けている。

- (3) 放送大学学園契約事務取扱規程第7条の規 定に基づき、分任契約担当者が定める資格を 有する者であること。
- (4) 放送大学学園から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- 3 入札書の提出場所等
 - (1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、 入札説明書の交付場所及び問合せ先 〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2-11 放送大学学園財務部経理課用度第一係 山本 菜乃子 電話043-298-4228
 - (2) 入札説明書の交付方法 本公告の日から上 記3(1)の交付場所にて交付する。
 - (3) 入札説明会の日時及び場所 令和6年12月 24日11時00分 放送大学学園西研究棟1階入 札室
 - (4) 入札書の受領期限 令和7年2月6日17 時00分
 - (5) 開札の日時及び場所 令和7年2月26日11 時00分 放送大学学園西研究棟1階入札室

4 その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札者に要求される事項 この一般競争に 参加を希望する者は、封印した入札書に本公 告に示した特定役務を履行できることを証明 する書類を添付して入札書の受領期限までに 提出しなければならない。入札者は、開札日 の前日までの間において、分任契約担当者か ら当該書類に関し説明を求められた場合は、 それに応じなければならない。
- (4) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格 のない者の提出した入札書、入札者に求めら れる義務を履行しなかった者の提出した入札 書、その他入札説明書による。

- (5) 契約書作成の要否 要。
- (6) 落札者の決定方法 本公告に示した特定役務を履行できると分任契約担当者が判断した入札者であって、放送大学学園契約事務取扱規程第11条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (7) 手続における交渉の有無 無。
- (8) その他 詳細は、入札説明書による。

5 Summary

- Official in charge of disbursement of the procuring entity: KITAHARA Fumiyuki,
 Director of Department of Finance, The Open University of Japan Foundation
- (2) Classification of the services to be procured: 71, 27
- (3) Nature and quantity of the services to be required: Operational and management Support services of e-learning systems in the fiscal year 2025 1 Set
- (4) Fulfillment period: From 1 April, 2025 through 31 March, 2026
- (5) Fulfillment place: The Open University of Japan Foundation
- (6) Qualifications for participating in the tendering procedures: Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall:
 - A not come under Article 4 and 5 of the Regulation concerning the Contract for The Open University of Japan Foundation,
 - B have the Grade A , Grade B , Grade C , or Grade D qualification during fiscal 2024 in the Kanto \cdot Koshinetsu area in offer of services for participating in tenders by

- Single qualification for every ministry and agency,
- C meet the qualification requirements which the Director of Department of Finance may specify in accordance which Article 7 of the Regulation concerning the Contract for The Open University of Japan Foundation,
- D not be currently under a suspension of business order as instructed by The Open University of Japan Foundation.
- (7) Time limit of tender: 17:00 6 February, 2025
- (8) Contact point for the notice:

YAMAMOTO Nanoko, Procurement Section 1, The Open University of Japan Foundation, 2-11 Wakaba Mihama-ku Chiba-shi Chiba-ken 261–8586 Japan, TEL 043– 298–4228

仕様書

1. 件名

令和7年度学生向けシステムに係る運用支援業務

2. 目的

放送大学学園(以下「本学園」という。)では学生がPCとインターネット環境があればいつでも好きな時間に学習が可能な各種システムを提供している。

本調達は、学生が各種システムを円滑に利用できるために、当該事業に係るサービスの維持管理、問合せ対応、コンテンツ更新などシステム運用支援を行う事を目的とする。

3. 受注要件

- (1) 受託者は本学園担当者(以下「学園担当者」という。)と常に綿密な連携を取り、「4.業務内容」を実行できる作業者(以下「作業者」という。)を本学園に常駐させ、放送大学学生及び本学園教職員からの問合せ対応等を実施すること。
- (2) 当該作業者は運用支援を行う関係上、学生・教職員からは学園構成員と同等に見られるため、本学園 Web サイトや資料等で公開されている本学園の制度や各種業務に関する情報を基礎知識として、理解していること。
- (3) 本業務では学生の個人情報を取り扱うため、受託者は入札書提出時点で有効なプライバシーマークの使用許諾を受けていることを証明できること。
- (4) 本業務の安定的な遂行のため、作業者には受託者が直接、雇用契約を締結した要員を充てること。また、その雇用契約において雇用期間の定めがないこと。

4. 業務内容

本学園が学生向けにサービスを提供している以下の各種システム(詳細は「別紙1.システム概要と各システムに対する業務内容」参照)の運用支援業務を行うこと。業務に必要な機材、消耗品等は本学園で用意する。

- (1) 放送授業インターネット配信サービスに関すること。
- (2) Web 通信指導システム利用者からの問合せ対応等、運用支援作業。
- (3) Web 単位認定試験システム利用者からの問合せ対応等、運用支援作業。
- (4) オンライン授業システム利用者からの問合せ対応等、運用支援作業。
- (5) ライブ Web 授業システム利用者からの問合せ対応等、運用支援作業。
- (6) 看護師国家試験学習支援ツール利用者からの問合せ対応等、運用支援作業。
- (7) 自己学習サイト利用者からの問合せ対応等、運用支援作業。
- (8) 本学園の広報用 Web サイトの更新に関するサポート。
- (9) その他、上記システムに関連する作業に関し、学園担当者から特に指示がある場合は、その指示に従い一連の作業を行うこと。

5. 就業場所

千葉県千葉市美浜区若葉 2 丁目 11 番地 放送大学学園

6. 契約

(1) 履行期間

令和7年4月1日(火)~ 令和8年3月31日(火)

(2) 契約形態

月額固定契約とする。

(3) 就業形態

各時期、曜日の就業時間、作業者数については以下のとおりである(年末年始 (12/29-1/3)を除く。「別紙 2. 令和 7 年度 工数」も参照のこと)。ただし、公共 交通機関の遅延、自然災害、病気等による止むを得ない事由の場合は、この限り ではない。

- (4) 作業者数について
 - 1 通常(4月~6月、8月~12月、2月~3月)

9 時 00 分~18 時 00 分(休憩 1 時間)原則 4 名

火曜~金曜

9時00分~18時00分(休憩1時間)原則3名

2 Web 単位認定試験期間中の特別対応(7 月、1 月)

月曜~金曜

9時00分~18時00分(休憩1時間)原則4名

十曜

(2 日間※) 9 時 00 分~18 時 00 分(休憩 1 時間)原則 2 名

日曜、祝日(4日間*) 9時00分~18時00分(休憩1時間)原則2名

※令和7年7月19日、20日、21日、令和8年1月18日、24日、25日を予定

3 休日特別対応

年に 10 人日程度、上記以外で休日特別対応として土日・祝日の勤務を要請する ことがある。休日特別対応により土日・祝日に勤務した場合は、学園担当者と相 談の上、平日の作業者を減じて対応すること。

7. 作業者の交代

- (1) 学園担当者は、作業者が次に該当すると認められる場合は、その理由を明示して作 業者の交代を要求することができる。受託者は、要求があった場合には 2 週間以内に 代替作業者の提案を行い1ヶ月以内に作業者を交代させること。
 - ・作業者が業務遂行に著しく不適当と認められるとき
 - ・業務の履行に当たり、作業者に著しく不品行があったとき
- (2) 受託者の都合(倒産を除く)及び作業者の都合により、業務の遂行が不可能となっ た場合、交代の作業者を措置すること。
- 8. 作業者に求められる能力
 - (1) 作業者は、リーダー(1 名)、メンバー(1~3 名)でチームを組み業務を行うこ
 - (2) リーダーは、以下の要件を満たすこと。
 - ・「表 1. 業務遂行能力一覧」に記載した業務遂行能力、経験を全て満たすこと。
 - ・チーム内の業務を監視し、円滑に運用を行うよう調整できること。また、メンバ 一に対して明確な指示ができること。
 - ・メンバーに「表 1.業務遂行能力一覧」に関して不足しているスキルがある場合 は、指導、教育を行うことができること。
 - (3) メンバーは、以下の要件を満たすこと

- ・メール、電話対応にて PC 初心者に対して専門用語を使わずにわかりやすい説明ができること。
- ・リーダーの指示に従い円滑に業務を実施できること。

表 1. 業務遂行能力一覧

	業務遂行能力	能力を有する 作業者
	(1) 放送授業インターネット配信サービスのデータ作成を行うため、	勤務者のうち
	手順書に沿って XDCAM に記録された映像を Windows PC に取込む作業	2名以上
	ができること。	
Ì	(2) 放送授業インターネット配信サービスのデータ作成を行うため、	勤務者のうち
	手順書に沿って Windows 環境において EDIUS Pro 7を使ったノンリニ	2名以上
	アビデオ編集が可能なこと。	
İ	(3) 放送授業インターネット配信サービスの障害及び不具合が発生し	勤務者のうち
	た際に、学園担当者及び各種業者との連絡調整に当たることができ	1名以上
	る能力を有していること。	
Ì	(4)Web アプリケーションシステムの操作方法や、障害等に関する問	勤務者のうち
	合せ対応を行うため、ヘルプデスク等電話やメールでのサポート実	2名以上
	務経験を5年以上有していること。	
Ì	(5) Web サイト上の FAQ やマニュアル修正等コンテンツ修正を行なうた	勤務者全員
	め、HTML タグ、CMS を用いて Web サイト上のコンテンツの更新を行う	(WCAG 2.1
	事ができること。Web サイトは WCAG 2.1 の適合レベル AA に準拠する	修得者は1名
	こと。	以上)
	(6)LMS(Moodle) に関し、手順書に沿って履修者情報やコース、教材	勤務者のうち
	等の管理、運用ができること。また、障害時の検証やシステム改修	2名以上
	時等における動作確認・設定変更等ができること。	
	LMS(Moodle) の管理、運用実務経験を3年以上有していること。	
	(7) 学生の年齢層、コンピュータスキルの幅が非常に広い。学生及び	勤務者のうち
	教職員からの問合せや相談に対し迅速かつ丁寧に対応ができること	2名以上
	が必要であるため、問合せをしてきた学生及び教職員それぞれのコ	
	ンピュータスキルに合わせた適切な対応(電話及びメール)ができ	
	ること。	
۱ ح / ح	7 日 エ フ ジ 1 日 の 仕 口 勘 致 で レナ (イ) (c) (7) の 出	. 1- 7 - 1

※7月及び1月の休日勤務では(4)(6)(7)の能力を有する者が1名以上勤務すること

9. 業務報告

- (1) 作業者は、実施した業務内容について日報を作成し、リーダーが管理を行うこと。また、別紙1に示す各システム別の対応記録を含めた月次作業報告書を記入し、翌月3日 (休日・祝日の場合は翌営業日) までに学園担当者に提出するものとする。作業報告書の詳細については、契約締結後打合せで調整する。
- (2) 作業者は、本契約で実施した業務内容を随時手順化した業務手順書を作成し、都度更 新を行うこと。
- (3) 次年度から受託者または作業者が交代する場合は、作業者は、契約終了 1 ヶ月前まで に業務引継書(前項の業務手順書を含む)を作成し、次年度からの受託者(または、 作業者)に業務引継ぎ及び技術指導を行わなければならない。引継業務に関して学園 担当者が確認後、内容に不備がある場合は、契約終了後であっても業務引継書の再提

出を要求するため、この要求に応じること。

(4) 受託者は、「業務完了報告書」を本学園財務部経理課に提出すること。

10. 厳守事項

- (1) 受託者は、作業者の身元保証等についてその責を負うこと。
- (2) 作業者は、作業場所における盗難防止、整理整頓、備品管理等を責任をもって行い、本学園が貸与するものについては、十分注意を払い良好な管理を行うこと。
- (3) 作業者は、学園担当者の了解なく定められた場所以外に無断で立ち入ってはならない。
- (4) 作業者は、業務上知り得た全ての本学園の情報(以下「秘密情報」という。) について、いかなる場合も一切他に漏らしてはならない。また学園担当者の指示した業務以外に利用してはならない。
- (5) 秘密情報を取り扱う業務であるため、受託者が本業務を一括して再委託することを禁止する。本業務の一部を受託者以外の第三者に再委託する場合は、再委託先の相手方(住所、氏名)、委託範囲と再委託の必要性及び契約金額を明記した上で、事前に本学園の了解を得ること。なお、再委託する第三者においても厳守事項の全てを遵守させること。また、作業者は学園担当者から秘密情報の複写、複製を委託された場合を除き、秘密情報の複写及び複製を行ってはならない。
- (6) 秘密情報の紛失等の事故が発生した場合に作業者は、速やかに学園担当者に報告するとともに、最善の策を講じなければならない。また、契約期間終了後でも秘密情報流出等で、本学園又は第三者に損害を与えたときは、受託者はその損害を賠償しなければならない。この場合の違約金は本学園と受託者の協議により決定する。
- (7) 受託者及び作業者は、個人情報の保護に関する法律を厳守するとともに、個人情報の保護に関する法律等の関連法令を厳守し、秘密情報を取り扱う業務を適正に履行すること。また、受託者は作業者に対し個人情報管理、情報セキュリティ教育に係る研修を実施し、これを証明すること。
- (8) 受託者及び作業者は、契約期間満了後も秘密情報を一切他に漏らしてはならない。

11. 契約の解除

本学園又は受託者がこの契約に違反した場合、その相手方はこの契約を解除することができる。この場合、違約金は本学園と受託者の協議により決定する。

12. 検査及び検収

業務の完了をもって検収とする。なお、業務の完了については毎月の業務完了報告書の提出をもって行うこと。

13. 損害賠償

受託者は作業者が業務遂行に関し、本学園又は第三者へ被害を与えた場合には、受託者において無償で迅速に対応すること。

14. その他

この仕様に定めのない事項については、本学園と受託者による協議の上定めるものとする。

以上

別紙1. システム概要と各システムに対する業務内容

システム名	システム概要
放送授業インターネット配信 サービス	映像配信クラウドサービスを利用し、放送大学のテレビ、ラジオ授 業をインターネットで配信するシステム(通年)。
Web 通信指導システム	通信指導問題について、オープンソースの LMS (Moodle) を利用し、学生が Web 上で通信指導問題に取り組み、問題への解答、答案の提出 (5月~6月、8月、11月)、採点結果及び問題の解説が確認できるシステム。
Web 単位認定試験システム	単位認定試験問題について、オープンソースのLMS(Moodle)を利用し、学生がWeb上で単位認定試験問題に取り組み、問題への解答、答案の提出(7月、1月)ができるシステム。
オンライン授業システム	オープンソースの LMS (Moodle) を利用し、インターネット上で講義の 視聴や小テストの受験などが行えるシステム。
ライブ Web 授業システム	オープンソースの LMS (Moodle) を利用し、Zoom での講義の視聴、インターネット上で同時双方向遠隔授業や小テストの受験などが行えるシステム。
看護師国家試験学習支援ツール	看護師国家試験対策を行う学生に対し、過去問題や発展問題等を e ラーニングで提供するシステム。
自己学習サイト	自己学習用の教材(リメディアル教材、英語、PC スキル、Web 補助教材等)を e ラーニングで提供するシステム。
広報用 Web サイト	放送大学学園で運用する、広報用の Web サイト。

放送授業インターネット配信サービス	W e b 通信指導システム	Web単位認定試験システム	オンライン授業システム	ライブweb授業システム	看護師国家試験学習支援ツール	自己学習サイト	広報用 W e b サイト	運用支援業務概要 (対応件数は前年度上半期等を元に算出した目安。)
ュー	ザサ	ポー	F					
•	•	•	•	•	•	•		本学園教職員(学生サポートセンター経由の学生対応含む)からのシステムに係る問合せ対応(電話・メール対応)(次の項目と合わせて150件/月) 本学園学生からのシステムに係る問合せ対応(メール・問合せフォーム対応)(前の項目と合わせて150件/月) 放送大学Webサイト上の「よくある質問」及びユーザマニュアル作成、修正、追加作業(50件/月) 障害時のシステム検証作業(PC・各ブラウザ種別による確認等)(50件/月) 機能追加等システム改修に伴う動作確認、設定変更等支援作業(80件/月) 本学園の広報用ホームページのお知らせ追加等更新作業(HTML編集及びCMS使用)(400件/月)
サー	・ビス	提供6	のため	の運	用支护	爰		
	•	•						履修者情報等の登録、修正、削除作業 (6件/月)
	•	•	•					Moodle のコース管理 (コース削除 (リセット)、 修正、バックアップ) 作業 (5 件/月) 各種教材等の新規登録、修正、削除作業 (150 件/月) 新学期利用のための設定追加作業 (150 件/月)

	•			単位認定試験期間中におけるユーザー設定の
				変更作業(50件/月)
				次年度放送授業(ラジオ科目約 40 科目×15
				回、テレビ科目約 40 科目×15 回)の編集、エ
				ンコード及びサーバへのデータ登録作業(1月
				~3月)(1,200件/年)
				OCW 公開用のデータ登録(データは放送授業イ
				ンターネット配信サービスと同じデータ)
				(10件/年)
				ログファイルの確認作業
				(130 件/月)
				放送授業インターネット配信サービスの視聴
				状況に関する統計処理(1 件/月)
				放送授業への字幕対応作業
				(10 件/月)
				放送授業番組差し替えに伴うエンコード、及
				びサーバへのデータ登録作業(180 件/年)

別紙2. 令和7年度 工数

	曜日	月	火	水	木	金	土	日,祝	月 総工数	月 勤務日数
	日数	4	4	5	4	4	_	_		21
4月	人数	4	3	3	3	3	_	_		
	工数	16	12	15	12	12	-	-	67	
	日数	3	3	4	5	5	_	_		20
5月	人数	4	3	3	3	3	_	_		
	工数	12	9	12	15	15	-	_	63	
	日数	5	4	4	4	4	_	_		21
6月	人数	4	3	3	3	3	_	_		
	工数	20	12	12	12	12	-	_	68	
	日数	3	5	5	5	4	1	2		25
7月	人数	4	4	4	4	4	2	2	1	
'''	工数	12	20	20	20	16	2	4	94	
								•		
	日数	3	4	4	4	5	_	_		20
8月		4	3	3	3	3	_	_		
",	工数	12	12	12	12	15	_	_	63	
		12	12	12	12	10			00	
	日数	4	4	4	4	4	_	_		20
9月	人数	4	3	3	3	3	_	_		20
	工数	16	12	12	12	12			64	
		10	12	12	12	12			01	
	日数	3	4	5	5	5	_	_		22
10月	人数	4	3	3	3	3	_	_	1	
'''	工数	12	12	15	15	15	_	_	69	
	日数	2	4	4	4	4	_	_		1 18
11月		4	3	3	3	3	_	_		
''''	工数	8	12	12	12	12	_	_	56	
		J	'E	12	12	' <i>-</i>				
	日数	4	4	4	4	4	_	_		22 18 20
12月	人数	4	3	3	3	3	_	_	1	
'-/'	工数	16	12	12	12	12	_	_	64	
		10	12	12	12	12			01	
	日数	3	4	4	4	4	1	2		22
1月	人数	4	4	4	4	4	2	2	1	
'''	工数	12	16	16	16	16	2	4	82	
	一——————————————————————————————————————	12	10	10	10	10			I UZ	
	日数	3	4	3	4	4	_	_		18
2月	人数	4	3	3	3	3	_	_	1	'0
-77	工数	12	12	9	12	12	_	_	57	
		12	14		12	12			J J/	
	日数	5	5	4	4	3	_	_		21
3月	人数	4	3	3	3	3	- -	_	1	"
"	<u>人数</u> 工数	20	15	12	12	9		_	68	
	上奴	20	ĮŪ	12	١Z	l a			1 00	

815 [人日/年]